

北大雪エンデュランス馬術大会2007実施要項

主催 北大雪エンデュランス馬術大会2007実行委員会

共催 北海道乗馬連盟、北海道エンデュランス協会

協賛 OZHORSE INFO

後援(予定) 遠軽町、北海道新聞社北見支社、NHK北見放送局、白滝村観光協会、DO田舎体験倶楽部、(株)グランドレジャー、(株)矢木組、白滝グランドホテル、(株)遠藤モータース、網走支庁、えんがる商工会

コース・会場提供(予定) 網走西部森林管理署、遠軽町、北海道網走土木現業所遠軽出張所(株)グランドレジャー

担当 どさんこトレッキング牧場

競技日程

2007(平成19)年5月26日(土)

受付(26日出走馬は10時まで)	9:00 ~ 13:00
獣医検査(26日出走馬のエグザミネーション)	10:00 ~ 10:30
40kmスタート	11:00 ~
20kmスタート(エンデュランス限定C級実技試験)	12:00 ~
獣医検査(27日出場馬のエグザミネーション)	13:00 ~ 14:30
日馬連エンデュランス限定C級筆記試験	16:00 ~ 17:00
開会式・ブリーフィング(選手打合せ会)	17:00 ~ 17:40
前夜祭	18:00 ~

2007(平成19)年5月27日(日)

80kmスタート	4:00 ~
60kmスタート	5:00 ~
40kmスタート	7:00 ~
20kmスタート(エンデュランス限定C級実技試験)	9:00 ~
表彰式(時間変更あり)	15:00 ~

場所 北大雪スキー場を発着とした特設コース

問合せ先

どさんこトレッキング牧場内
北大雪エンデュランス馬術大会2007
実行委員会 本田正則
TEL:0158-48-2628 FAX:0158-48-2658
メール:do-trek@do-trek.com

【大会実施要項】

<p>1. 競 技 種 目</p> <p>1) 競 技 種 目</p> <p>2) トレーニング`ライト`種目</p>	<p>*各競技の区間と距離は積雪状況により変更あり*</p> <p>1. 80km(30km+30km+20km 3区間) 走行時間制限</p> <p>2. 60km(30km+20km+10km 3区間) 走行時間制限</p> <p>1. 60km(30km+20km+10km 3区間) 走行時間制限 最速タイム</p> <p>2. 40km(20km+20kmの2区間) 走行時間制限 最速タイム 最速タイム(4歳以下の馬)</p> <p>3. 20km(20km 1区間) 走行時間制限 最速タイム 最速タイム(4歳以下の馬)</p>	<p>日本馬術連盟公認競技 9時間00分</p> <p>日本馬術連盟公認競技 7時間00分</p> <p>7時間00分 5時間00分</p> <p>5時間00分 3時間30分 4時間00分</p> <p>3時間00分 2時間00分 2時間30分</p>
<p>2. 参 加 資 格</p> <p>1) 競 技 種 目 資 格</p> <p>①80km競技 ア、競 技 者</p> <p>イ、競 技 馬</p> <p>ウ、完 走 証 明</p>	<p>1. 年齢は満14歳以上とする。満20歳未満の者については、保護者の同意を必要とする。</p> <p>2. 日馬連エンデュランス限定B級以上取得者で、40kmを2回以上、60kmを2回以上（内、1回はノビスでもよい）完走していること。（ただし、2006までに参加資格を得た人はこの限りでない）</p> <p>1. 日本馬術連盟の登録馬であること。</p> <p>2. 妊娠が明瞭な牝馬、及び、子連れの牝馬は参加できない。</p> <p>3. 60kmを1回以上完走していること。年齢は5歳以上とする。</p> <p>完走実績の証明は、それぞれの主催者の発行する完走証明書の写しが必要であり、それは国の内外を問わない。</p>	
<p>②60km競技 ア、競 技 者</p> <p>イ、競 技 馬</p> <p>ウ、完 走 証 明</p>	<p>1. 年齢は満14歳以上とする。満20歳未満の者については、保護者の同意を必要とする。</p> <p>2. 日馬連エンデュランス限定B級以上取得者で、40kmを2回以上、60kmを1回以上完走していること。</p> <p>1. 日本馬術連盟の登録馬であること。</p> <p>2. 妊娠が明瞭な牝馬、及び、子連れの牝馬は参加できない。</p> <p>3. 40kmを1回以上完走していること。年齢は5歳以上とする。</p> <p>完走実績の証明は、それぞれの主催者の発行する完走証明書の写しが必要であり、それは国の内外を問わない。</p>	

<p>2) トレーニングライト資格 ①60kmトレーニングライト ア、参加者</p> <p>イ、参加馬</p> <p>ウ、完走証明</p>	<p>1. 年齢は満14歳以上とする。満20歳未満の者については、保護者の同意を必要とする。</p> <p>2. 日馬連エンデュランス限定B級以上取得者、及び、全乗振エンデュランス限定2級以上取級取得者は、40Kmを2回以上完走していること。</p> <p>1. 妊娠が明瞭な牝馬、及び、子連れの牝馬は参加できない。</p> <p>2. 40kmを1回以上完走していること。年齢は5歳以上とする。</p> <p>完走実績の証明は、それぞれの主催者の発行する完走証明書の写しが必要であり、それは国の内外を問わない。</p>	
<p>②40kmトレーニングライト ア、参加者</p> <p>イ、参加馬</p>	<p>1. 年齢は満10歳以上とする。なお14歳未満については、騎乗者資格B級以上の同伴者を必要とし、同伴者は共にゴールすることを原則とする。満20歳未満の者については、保護者の同意を必要とする。</p> <p>2. 日馬連エンデュランスC級以上の取得者であること。全乗振エンデュランス限定3級以上を取得していること。</p> <p>1. 妊娠が明瞭な牝馬、及び、子連れの牝馬は参加できない。</p> <p>2. 年齢は5歳以上とする。ただし、3・4歳馬も調教訓練を目的に参加することができる。</p>	
<p>③20kmトレーニングライト ア、参加者</p> <p>イ、参加馬</p>	<p>1. 年齢は満10歳以上とする。なお14歳未満については、騎乗者資格B級以上の同伴者を必要とし、同伴者は共にゴールすることを原則とする。満20歳未満の者については、保護者の同意を必要とする。</p> <p>1. 妊娠が明瞭な牝馬、及び、子連れの牝馬は参加できない。</p> <p>2. 年齢は5歳以上とする。ただし、3・4歳馬も調教訓練を目的に参加することができる。</p>	

<p>3. 申し込み方法</p> <p>ア、参加申し込み</p> <p>イ、添付書類</p> <p>ウ、締め切り</p> <p>エ、送付先</p>	<p>必要事項を記入の上、郵送、またはFaxで申し込むこと。</p> <p>未成年の参加者においては、必ず、保護者の同意書を添付すること。</p> <p>5月8日（月）必着</p> <p>〒099-0123 北海道紋別郡遠軽町口滝上又傍の49-1 どさんこトレッキング牧場内 北大雪エンデュランス馬術大会2007 実行委員会 本田正則 TEL:0158-48-2628 FAX:0158-48-2658 メールアドレス：do-trek@do-trek.com</p>	
<p>4. 参加料</p> <p>1) 競技</p> <p>2) トレーニングライト</p>	<p>※いずれの参加者も、申込書発送と同時に振り込むこと。5月8日（月）必着。</p> <p>1. 80km・60km競技 1エントリー 北海道エンデュランス協会 会員 25,000円 非会員 30,000円</p> <p>2. 予備馬登録料 1頭（40km以下無料） 3,000円</p> <p>1. 60kmトレーニングライト 1エントリー 北海道エンデュランス協会 会員 25,000円 非会員 30,000円</p> <p>1. 40kmトレーニングライト 1エントリー 北海道エンデュランス協会 会員 25,000円 非会員 30,000円</p> <p>2. 20kmトレーニングライト 1エントリー 15,000円</p> <p>【振込先】 遠軽信用金庫 白滝支店 口座番号 フツー 0056037 加入者名 北大雪エンデュランス馬術大会 実行委員長 本田正則</p>	

5. 競 技 会 規 程	日本馬術連盟エンデュランス競技会規程を遵守	
1) 共 通 規 程 ア 獣 医 検 査 検 査 (エグザミネーション)	競技会前の獣医検査 1. 獣医検査実施時間 1回目 5月26日(土) 10:00 ~ 10:30 2回目 5月26日(土) 13:00 ~ 14:00 2. 競技中において、馬体検査(インスペクション)を受けるまでの時間は、各区間到着後30分以内とし、再チェックインは1回の ^{みとめる}	
イ、馬体検査の基準 (インスペクション)	1. 最高心拍数は、64拍/分以下とする。ただし、気象条件等により技術代表、獣医師団長及び審判長の協議の上で低い基準値に変更されることがある。 2. 過度の疲労、熱中症、疝痛、筋障害、激しい脱水症、又は異常に高い体温(40℃以上)の症状を呈している馬は失権となる。 3. 継続的に歩様の異常を呈し、それにより苦痛をもたらす可能性を有する、又は将来の運動能力に対する悪影響が懸念される馬は失権となる。 4. 競技に参加、又は競技を継続することによって、該当時点で有する痛み、外傷等が深刻に悪化しそうな状態にある馬は失権となる。	
ウ、スタートとゴール	1. 各競技毎に、一斉にスタートする。 2. 全区間において、スタート時刻から15分以内にスタートしなければ失権となる。 3. 第1区間のスタートラインと最終区間のゴールラインは、騎乗して通過しなければなら ^{ない}	
エ、強制休止時間	インタイム成立後から30分間を強制休止時間とする。	

オ、走行時間	走行時間は第1区間スタートから最終区間ゴールライン通過までの時間とし、強制休止時間を減じたものとする。
カ、完走条件	走行時間が走行時間制限内であり、競技参加馬が最終獣医検査に合格したものを完走とする。
キ、順位決定	60km及び80km競技の順位は、最終獣医検査に合格した人馬の中からコンディション・ポイントの高い順とする。
ク、ベスト・トレーナー賞	60km及び80km競技の上位入賞馬のトレーナーの中から、獣医師団、及び審判団の協議により決定する。また、該当者が無い場合もある。
ケ、服装	F E I エンデュランス競技規程、第817条に基づいたエンデュランス競技に適した服装で、ヘルメットは乗馬用規格で顎紐をシェル部分で3点以上固定してあるものを確実に装着しなければならない。また、バックガードの着用を推奨する。
コ、馬装・用具	<ol style="list-style-type: none"> 1. 拍車、鞭、折り返し手綱の使用はできない 2. 踵のない靴（靴底が平坦なもの）を履くことは、ケージ付の鍔か、同様の安全鍔を用いる場合のみ許される。
サ、援助について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 競技者への援助は、スタート前、ゴール後、クルーポイント、クルーエリア、獣医検査場に限られる。 2. 競技者以外の方がコース上を騎乗したり、車両、自転車、徒歩等で併走した場合は失権となる。 3. 原則として、給水ポイントでは外部からの援助は受けられない。
シ、落馬・放馬対策	落馬・放馬の場合は、いつでも、どこでも、誰からでも援助を受けられる。競技を続行する場合は落馬・放馬した場所に戻り再スタートする。
ス、携帯電話	競技走行中における携帯電話の使用を認める。

2) 競技種目規程		
①80km競技 ア、走行時間制限 イ、カットオフタイム	3区間 (30km+30km+20km) 合計走行時間の制限 ※各区間において、指定されたカットオフタイムまでに走行できない場合、その後の競技走行を続けることは出来ない。 第2区間到着後のインタイム時刻 第3区間ゴール時刻	9時間00分 12:30 14:00
②60km競技 ア、走行時間制限 イ、カットオフタイム	3区間 (30km+20km+10km) 合計走行時間の制限 ※各区間において、指定されたカットオフタイムまでに走行できない場合、その後の競技走行を続けることは出来ない。 第2区間到着後のインタイム時刻 第3区間ゴール時刻	7時間00分 12:00 13:00
3) トレーニングライト規程		
①60kmトレーニングライト ア、走行時間制限 ウ、カットオフタイム	3区間 (30km+20km+10km) 最短合計走行時間の制限 最長合計走行時間の制限 ※各区間において、指定されたカットオフタイムまでに走行できない場合、その後の競技走行を続けることは出来ない。 第2区間到着後のインタイム時刻 第3区間ゴール時刻	5時間00分 7時間00分 12:00 13:00
②40kmトレーニングライト 走行時間制限	2区間 (20km+20kmもしくは30km+10km) 最長合計走行時間の制限 最速タイム 最速タイム(4歳以下の馬)	5時間00分 3時間30分 4時間00分
③20kmトレーニングライト 走行時間制限	1区間 (20km) 最長合計走行時間の制限 最速タイム 最速タイム(4歳以下の馬)	3時間00分 2時間00分 2時間30分

6. 入厩について	2007年 5月25日（金）～5月27日（日）	
1) 期間	2007年 5月25日（金）～5月27日（日）	
2) 料金	一頭（持参、設営する場合は無料）	5,000円
3) 条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前年の1月1日以降に都道府県知事が実施した馬伝染性貧血症の検査を受け、陰性である証明書を携行すること。 2. 馬インフルエンザ予防接種の基礎及び補強を規程通り完了し、平成18年から半年毎に年2回の補強接種を実施している証明書を携帯すること。ただし、最終接種から2週間以内の馬は入厩できない。 3. 日本脳炎の予防接種を本年2回実施している証明書を携行すること。ただし、最終接種から2週間以内の馬は入厩できない。 4. 釧路管内から参加する馬については、馬バラチフス陰性の証明書（釧路家畜保健衛生所発行）を携行すること。 	
7. 開会式・フリーフィング（選手打合せ会）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2007（平成19）年5月26日（土）17:00より大会本部テント前で行う。 2. 選手又は所属団体の代表者は必ず出席すること。（代理を認める） 3. ブリーフィング（選手打合せ会）で決定、或いは確認した事項を優先する。 	
8. 表彰式	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2007（平成19）年5月27日（日）15:00より大会本部テント前で行う。開催時刻の変更あり 2. 正当な理由なく表彰式に参加しないものは、入賞の資格を失う。 	
9. 表彰	<ol style="list-style-type: none"> 1. 80km競技・60km競技 1位・2位・3位 2. ベスト・トレーナー賞 3. 完走した人馬について完走証明書を交付す 	賞状・賞品 賞状・賞品
10. 禁止事項	大会開催期間中は、山火事予防期間のため、コース上において、一切の喫煙を禁止する。また、会場においては、指定された場所以外での喫煙を禁止する。	

<p>11. 注 意 事 項</p> <p>1) レース全般について</p> <p>ア、保険 イ、メディカルカード</p> <p>ウ、落鉄対策</p> <p>エ、失権・棄権 した場合</p>	<p>選手は必ず各自で傷害保険に加入すること。 出場選手は、メディカルカードをライダーズベストの胸ポケットに必ず携行の上、走行すること。</p> <p>1. 各自十分な対応をすること。（改装・イージーブーツ等）</p> <p>2. 再装蹄にあたっては、外部からの援助を受けることができる。</p> <p>1. 失権した場合は、直ちにコースから退去しなければならない。</p> <p>2. 棄権した場合においても、獣医師による競技参加馬の検査を受けなければならない。</p>	
<p>2) 走行中の注意</p> <p>ア、原則</p> <p>ウ、追い越す際 の注意事項</p>	<p>1. 走行中は左側通行とする。</p> <p>2. 追い越しは、右からとする。</p> <p>1. 追い越しに適した安全な場所か、道幅は充分かを判断する。</p> <p>2. 原則は、右であるが、その場の状況により、左右どちらから追い越せば安全かを判断する。</p> <p>3. 追い越しを掛ける際に、前のライダー「右（左）から抜きます。」と大きく、はっきりした声で叫ぶとよい。</p> <p>4. 前のライダーが、追い越しの意思表示に気付いたことを確認してから、安全に追い越す。</p> <p>5. 狭い場所での追い越しはやめ、決して前の人馬にプレッシャーを与えないようにする。</p>	

エ、追い越される際の注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 後ろから、スピードの速いライダーが追いついて来たとしても慌てない。 2. 追い越しの意思を確認したら、出来る範囲で道を譲る。
オ、事故の場合の対応	<p>事故者を発見した場合、継続の競技者は可能な限りの手助けを行わなければならない。その次の競技者は、最も近いチェックポイントに連絡しなければならない。</p>
カ、給水等に関して	<ol style="list-style-type: none"> 1. 水場が同時に使用できない場合は順番を待つ。 2. 給水用に用意された水桶等に、馬体を冷やすためのスポンジは入れない。また、馬体にかけて水や汗が水桶等に入らないよう十分注意する。 3. 川の中で水を飲んでいる馬、或いは休憩している馬がいる場合は、十分な距離を置いて静かに走行する。
キ、目印について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 蹴り癖のある馬は、目印として尻尾の付け根に赤いテープ等を巻く。 2. 牡馬（種馬）は目印として尻尾の付け根に青いテープ等を巻く。（主催者が特別なゼッケンを用意することがある）
3) その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 厩舎及びその周辺の清掃は、各自相互に協力して行うこと。清掃用具は各自持参すること。 3. 雨よけ・日よけの装備にあたっては、設置前に大会本部の承認を受ける事。 4. この要項にない事項に関しては、関係役員（技術代表、大会委員長、審判長、獣医師団長）の協議で決定する。

<p>12. 大会特記事項</p> <p>受験者集合時間について</p> <p>区間変更について</p> <p>平成19年全日本出場への変更事項</p> <p>宿泊について</p>	<p>エンデュランスC級受験者は必ず26日の10:00までに集合してください</p> <p>*各競技の区間と距離は積雪状況により変更あり*</p> <p>日馬連の競技規定の変更に伴い、平成19年全日本選手権120km競技の出場資格は、今までの参加資格に追加して1回の80km競技の完走が必要となりますのでご注意ください。 さらに、体重制限が70kgから75kgとなります。(18年までに資格を取得した人はこの限りでない)</p> <p>宿泊については大会会場内の文化村ロッジをお勧めしますが、ホテルやキャンプ場も宿泊できます</p> <hr/> <p>・文化村ロッジ</p> <p style="text-align: right;">素泊まり 一泊一食(朝食付)</p> <p>2,100円 2,950円</p> <p>大会会場内 収容人数(50名)</p> <p>【連絡先】</p> <p>文化村ロッジ 0158-48-2140 白滝グランドホテル 0158-48-2226 キャンプ場管理棟 0158-48-2803</p>	<p style="text-align: right;">※価格変更あり</p>
---	--	---

大会関係HP

北海道エンデュランス協会
<http://hea-gr.jp/>

どさんこトレッキング牧場
<http://www.do-trek.com/>

OZHORSE INFO
<http://www.ozhorse.info/>

大会運営に係るボランティアスタッフ募集

エンデュランス馬術大会運営には、多数の運営スタッフを必要とします。

各参加乗馬クラブを始め、乗馬に興味のある方を募集していますので、実

行委員会まで連絡願います。(乗馬経験のない方も大歓迎します。)